

平成28年度第1回島根県農政審議会（現地調査）概要

【日時】平成28年11月10日（木）9：40～16：30

【場所】大田集合庁舎、邑智郡美郷町、邑南町現地

【出席委員】谷口委員、前田委員、中谷委員、影山委員、佐々木委員、吉川委員、渡邊委員、高橋委員（8名）

【県出席者】坂本農林水産部長、多久和農林水産部参事、川津畜産課長、田邊西部農林振興センター所長、原西部農林振興センター県央事務所所長、長野農林水産総務課管理監、ほか関係職員

【審議会概要】

1. 開 会 （事務局より開会）

2. 農林水産部部長あいさつ （坂本部長）

3. 会長あいさつ （谷口会長）

4. 新たな農林水産業・農山漁村活性化計画第3期戦略プラン県央圏域（農業）プロジェクトについて （西部農林振興センター県央事務所原所長説明）

（1）耕畜連携による米づくり・牛づくりプロジェクト

（2）おおち農林産物なりわい・うるおいづくりプロジェクト

5. 現地調査

（1）現地1 リースハウス団地 栢谷団地（美郷町栢谷）

- ・農山漁村活性化プロジェクト交付金を活用し、美郷町内に57棟のハウスと選果・出荷用機械、交流促進施設を整備
- ・地域農産物の販売増と担い手の育成確保につとめる。
- ・ハウスはリース方式として貸し出す。
- ・造成中の栢谷団地をバスの中から見学。27棟のハウスが建設予定。

（2）現地2 リースハウス団地 村之郷団地（美郷町村之郷）

- ・（農）ファームむらじが管理し、ミニトマトを栽培。
- ・施肥とかん水の自動コントロール装置、複合環境制御装置で管理。
- ・複合環境制御装置のデータ、ネットワークカメラの画像をインターネットを利用して、指導機関、町、農協が共有（ICTの活用）。経験の浅い生産者に的確な指導をできる体制をとっている。



ライブカメラ



パソコンでデータを蓄積

(3) 現地3 合同会社出羽 (邑南町大林)

- ・農業部門で取り組む耕作放棄地を活用した和牛放牧（2 ha）の取り組み。
- ・畜産部門に農林大学卒業生を1人雇用。園芸部門にも1名雇用した。
- ・自治会で作成した「出羽地域夢づくりプラン」の実現のため、空き家の活用を行う不動産部門やチーズ工房誘致、空き店舗の活用検討などを進めている。



(4) 現地4 産直市みずほ (邑南町田所)

- ・産直市みずほ企業組合として、道の駅瑞穂、産直市みずほ、農産処理加工場等を運営。
- ・産直市みずほ出荷組合（正組合員337名、準組合員67名）が出荷。
- ・農産物生産履歴開示（トレーサビリティ）システムを導入。消費者へ安全、安心感を与え、また、生産者の自覚を促している。